

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	非常災害時(土砂災害等)の備蓄について最低限の非常災害食は確保しているが、地域の方に提供するまでには至っていない現状がある。	非常災害時に頼られる施設として、位置づけられる。備蓄の見直しを検討し補充する。また非常時の持ち出し品についても予測される災害に応じて検討をしていく。	地域がら、非常災害時には頼られる施設である。それに比べられるよう、最低限の備蓄の確保の見直しや、予測される災害時の訓練等を実施して行く。	6ヶ月
2	31	健康面について、家族様のアンケートの中で医療面で心配される方が多かった。受診の内容や、検査の結果等気にされている家族様の意見が多かった。	家族様が安心して頂けるよう、定期通院の結果や、変化等があった際には家族様にご連絡し、安心して利用して頂けるように配慮していきます。	現状として、面会に来る家族様については、病状の内容変化等には口頭でお伝えしているが、中々面会に来れない方については、説明等が出来ていない現状があるので今後は書面や、電話連絡等でお伝えして行く。	6ヶ月
3	48	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めているが、決まった方々や、希望がある方が殆どである。	現在外出・買い物については希望者があった方が殆どであり、十分な外出が出来ていない為、今後は介護計画書に盛り込み全ての入居者が満足いくような外出支援を行って行く。	一年を通して季節の行事等で外出の機会を設けているが、それ以外の外出等の支援が出来ていない現状があるので、本人のニーズ聞き買い物等の外出の機会を設けて行く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。